写

令和８年１１月６日

東金市長　山下　美紀　様

東金市総合計画審議会
会長　秋口　守國

「第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る効果検証(令和７年度実績評価)について

標記の件について「東金市第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合戦略」という。）に係る効果検証（令和７年度実績評価）については、別紙「東金市第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略における効果検証の結果（評価書)」のとおりとします。

なお、審議の過程における、委員各位の様々な意見や提案を踏まえ、総合戦略に掲げた施策や関係事業の推進、また、それらの進行・進捗管理に際しては、下記の事項に留意し、取り組まれるよう提起します。

記

１　「第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る効果検証（令和７年度実績評価）について

⑴社会情勢や時流を踏まえ、人口減少という課題に対して「地域振興」、「経済の活性化」、「教育振興」といった分野の更なる施策の推進に取り組まれたい。

⑵全ての事業が「人を呼び込む」「魅力あるまち」に繋がるということを意識した中で「全庁一丸」となりて施策の推進に取り組まれたい。

⑶施策の展開や推進に当たっては、社会情勢や市民ニーズの変化を的確に捉え、大幅な方向転換でなくとも、必要に応じた適切なマイナーチェンジや軌道修正といった「柔軟な見直し」を図り、持続可能なまちづくりを進められたい。

⑷様々な社会課題に対応するには、市民、自治会、消防団、自主防災組織、学校、医療機関、行政等が「顔の見える関係」を保持・構築していくことが肝要であり、併せて、「自助・共助・公助」それぞれの力を高められるような意識醸成にも取り組まれたい。

以上